

関係各位

楠隼中学校・楠隼高等学校 令和8年度からの男女共学化に伴う女子制服について ～共に学び、共に未来へ～

楠隼中学校・楠隼高等学校では、令和8年度からの男女共学化に伴う女子の制服が決定しました。

1 新制服の基本コンセプト・特徴

(1) 基本コンセプト

従来の「次世代のリーダーとして気品が伝わり、地域や県内外の人々から親しまれるものであるとともに、清潔感が保たれ、着心地の良いもの」とするコンセプトを継承

(2) 主な特徴

- 多様性対応
性的マイノリティ（LGBTQ+）への配慮があり、生徒が今回選定された制服の範囲内で自由に選択（スラックス又はスカート、ネクタイ又はリボン）
- 経済性
既存の制服をもとに製作することで、現在の型・生地を利用し、生徒や保護者の経済的負担の軽減
- その他
ネクタイ・リボン及び半袖シャツ・ブラウスについては、現行の中学及び高校男子の色・柄に合わせる形で、中学・高校を区別

区 分	ネクタイ・リボンの色（柄）	半袖シャツ色	ブラウス色
中学校	明濃水色（ストライプ柄）	青	白
高 校	淡 水 色（ストライプ柄）	白	白



2 制服検討の経緯

ネクタイ・リボンの色・柄及びニット（購入は任意）については、オープンスクール参加者の児童、保護者などへアンケートを実施し、その結果を考慮して新たな制服に取り入れました。

3 費用目安

夏服、冬服一式：約6万8千円

（ジャケット・スカート又はスラックス（夏・冬）・ブラウス（夏・冬）・ネクタイ又はリボン）

※写真は着用例です。一式の構成内容は、上記の通りです。

※夏服と冬服は柄・形状は同じで、生地だけが異なります。